



Diligence vs. Obstinacy

FBIが私邸「マール・ア・ラーゴ」を家宅捜索
トランプ前大統領が持ち出した文書
最高機密含め「700ページ超」!

ドナルド・トランプ前大統領が退任時に機密文書を持ち出していた事態を巡って、ジャーナリストのジョン・ソロモン氏が公開した書簡により、その文書が実に「700ページ超」という膨大な量であったことが明らかになった。前代未聞の政治スキャンダルに発展しているこの事態の現状について、アンダーソンが専門家たちに聞く。



番組ホスト

アンダーソン・クーバー

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。'95年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。'05年、ピープル誌が選ぶ「セクシーで頭の切れる男性」の1人に選ばれる。2児の父。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。

*お聞き苦しい箇所がありますが、放送時のものです。ご了承ください。

61 トランプ邸から見つかった機密文書は700ページ超！



Anderson Cooper We know

a lot more tonight about the classified material the former president was keeping at Mar-a-Lago, including how much of it there was—more than 700 pages—how the former president tried to hang on to it for months, and how very sensitive some of the information in it was, bearing a designation limiting access to only a select few officials.

Now, the reason we know this information is because of a move by one of the former president's allies and a liaison to the National Archive[s], a move that the ally billed as bolstering the former president's case against the FBI search. But he may have done the precise opposite and then some.

diligence:

《タイトル》(当然払うべき)

注意、努力

obstinacy:

《タイトル》頑固、強情

classified:

機密の、極秘扱いの

Mar-a-Lago:

マール・ア・ラーゴ ▶フロリダ州パームビーチにあるドナルド・トランプ氏の会員制リゾート兼邸宅(元別荘)。

hang on to:

～を持ち続ける、手放さない

sensitive:

《文書などが》機密の、取り扱いに注意を要する

bear:

(ある特徴などを) 持つ、有する

designation:

指定、種類の名称

select:

選ばれた

ally:

支持者、協力者

liaison:

連絡役、連絡係

the National Archives:

= the National Archives and Records Administration

《米》国立公文書記録管理局、NARA

bill A as B:

AをBと触れ込む、うたう

bolster:

～を支持する、強化する

and then some:

《話》さらにたくさんのも、それ以上のことも

アンダーソン・クーバー 前大統領

がマール・ア・ラーゴで保管していた機密文書について、今夜はこれまでよりはるかに多くのことがわかっています。どれほどの量だったのか——700ページ以上でした——前大統領が数カ月間もそれを手離すまいとしたこと、そして、それらの文書に極めて機密性の高いものが含まれていたことなどです。ごく一部の限定された関係者以外は閲覧不可、と指定された文書もありました。

さて、こうした新情報が明らかになったきっかけは、前大統領の支持者の一人で、国立公文書記録管理局(NARA)との連絡役を務めていた人物のある行動です。本人によると、これはFBIによる(トランプ氏邸宅の)家宅捜索を非難する、前大統領の主張をより強固なものにするために取った行動とのこと。しかしながら彼の行動は、正反対か、あるいはそれ以上に(トランプ氏にとって)不利な影響をもたらしたかもしれません。